

??
被害者支援カウンセリングとは

岡山県臨床心理士会では、被害者支援カウンセリングサービスを開始しました。被害者およびそのご家族の方々の心のケアに、専門的な立場からお役に立ちたいと考えています。

1. 事故や事件・災害にあったとき

突然の被害にあったとき、恐怖や不安で混乱した状態になるのは、誰にでも起こりうる反応です。



2. 臨床心理士による
カウンセリングとは

臨床心理士は、大学院でカウンセリングの訓練を受けた心のケアの専門家です。

被害者の方が、事件や事故後の混乱した不安定な状態のときにカウンセリングを受けることによって、気持ちが楽になったり、問題が整理できたりして、解決の糸口を見いだせることがあります。



私たちは、被害者の方が、人生に安心感と生きる意味を取り戻されることを願っています。

【支援者の方へ】

被害に遭った方が、被害の内容を話すことはとてもしんどいことです。

安易な励ましはやめましょう。

例)「もっとしんどい人がある」「がんばれ」「早く忘れなさい」など。

見通しが持てるような情報を提供しましょう。

例) 刑事手続の流れや被害者が利用できる制度の情報など。

支援の過程で精神的苦痛を与えてしまう危険性に留意しましょう。

3. よくあるご質問

Q: どうすればカウンセリングを受けられますか。

臨床心理士によるカウンセリングをご希望される場合は、関係する専門機関(岡山県被害者支援ネットワーク所属団体)のご紹介でお会いすることになります。

Q: 費用はどれくらいかかりますか。

岡山県臨床心理士会では、被害者およびご家族のカウンセリングを3回目まで無料で行っております。4回目以降は、臨床心理士の所属する医療機関や相談室などで、有料で継続することになります。

Q: カウンセリングの場所はどこですか。

それぞれの臨床心理士が所属する相談室や、紹介された機関の施設等をお借りして行います。実施場所は、原則として岡山市・倉敷市・津山市近郊です。

Q: カウンセラーはどんな臨床心理士ですか。

臨床経験5年以上の臨床心理士が登録し、定期的な研修を受けて研鑽を重ねています。カウンセラーの性別など、ご希望があればお伺いします。

おかやま被害者支援ネットワーク事務局

(犯罪被害者や家族、遺族からの各種相談)

電話相談：086-233-8349 月～金(土、日、祝日を除く) 9時～17時

公益社団法人被害者

サポートセンターおかやま(VSCO)

(犯罪被害者等早期援助団体：岡山県公安委員会指定)

電話相談：086-223-5562

相談日：毎週月～土曜日

10時～16時(祝日、年末年始は休み)

認定非営利活動法人おかやま犯罪被害者

サポート・ファミリーズ

電話相談：086-245-7831

相談日：毎週土曜日

10時～16時(年末年始は休み)

特定非営利活動法人さんかくナビ

(DV被害者の支援)

電話相談 086-801-5073

相談日 毎週月～金曜日

9時～17時

E-mail: sankaku-navi@mx32.tiki.ne.jp

公益財団法人リーガル・エイド岡山

(086)223-7899(代)

一般社団法人ほっと岡山

(東日本大震災などの被災者支援)

電話相談：070-5670-5676

相談窓口：火木金の10時～16時

eメール：hotokayama@gmail.com

岡山県教育委員会

人権教育課指導班

電話：086-226-7612